

## 安定供給で信頼を築き、大きく伸長

### 瞬低補償装置

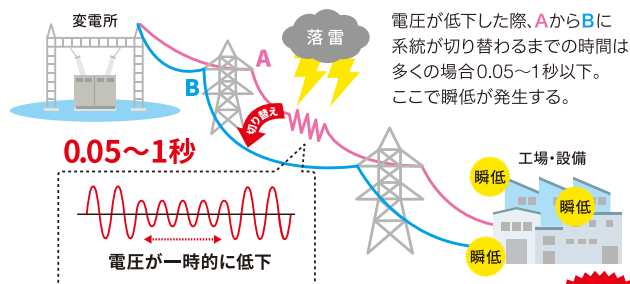
昨年に続き、「瞬低補償装置」は大きく伸長し、過去最高の売上高を更新する牽引力の一つとなりました。設備投資の回復に加え、材料の入手困難時にもあらゆる職域のメンバーが一体となって安定的な供給を果たすことで、新規受注や信頼の獲得につながりました。今後、生成AI向けの投資増加により、データセンターの建設などともなう需要増加も見込まれます。



### 『0.05秒』その一瞬が大きなリスクに 瞬低Q&A

#### Q1 そもそも「瞬低」って何？

瞬低とは「瞬時電圧低下」の略称で、電力システムで一瞬、電圧が低下する現象のこと。たとえ一瞬でも、高度な制御を行う機器には大きな影響があり、生産ラインの停止や製品不良の発生など甚大な被害を招くこともあります。



#### Q2 どうして「瞬低」が起こるの？

電力系統の送電線に故障が起こることで発生します。故障の要因は、落雷による短絡故障のほか、着雪の落下による送電線の跳ね上がりや、強風による送電線の自由振動などがあります。

#### Q3 停電とはどう違うの？

瞬低と停電との違いは、電圧低下時間と発生頻度。瞬低は停電に比べ、電圧が落ちる時間は短いものの、発生する頻度は非常に高くなっています。

|    | 電圧低下時間      | 発生頻度    |
|----|-------------|---------|
| 瞬低 | 0.05~1秒以下程度 | 3~6回/年  |
| 停電 | 数分~数時間      | 0.13回/年 |

約95%  
以上が  
瞬低!!

## 電設工業展(JECA FAIR 2024)出展——瞬低への備えをはじめ、持続可能な社会の実現へ——



2024年5月29日~31日、東京ビッグサイトにて開催された「電設工業展(JECA FAIR 2024)」に出展。「レジリエンス強化によるサステナブルな社会への貢献」をテーマに、お客さまの事業継続性や地球環境への貢献につながる製品を出展いたしました。なかでも瞬低補償装置は、「瞬低」という現象そのものへの認知がまだ低いことから、イラストや映像を用いて、瞬低発生メカニズムや身近なところで起こる瞬低被害をわかりやすく解説するとともに、装置を活用した方策をご提案しました。異常気象やゲリラ豪雨による雷で発生する「瞬低」は、製造設備の停止を招き、最近ではテーマパークのアトラクションが停止するなど、ニュースでも大きく取り上げられています。

瞬低補償装置  
詳しくは  
こちらから

